

異文化コミュニケーションカンファレンス

～新病院開設特集 連続企画 “アートと医療” を考える



「ホスピタルアートと医療の質」

■6月19日(木)18:15-20:00

■山口 悦子先生

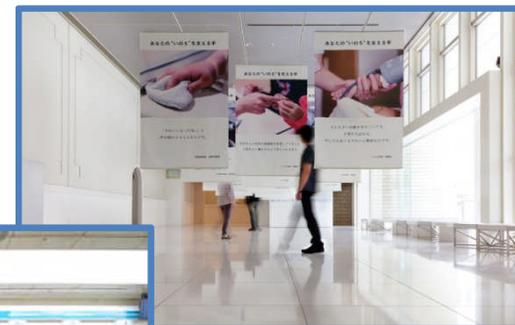
大阪市立大学医学部附属病院

医療安全管理室室長

■合同カンファレンスルーム

大阪市立大付属病院 HP

「アートプロジェクト」他～



「大阪市立大学医学部附属病院（以下、市大病院）では、2000年から小児病棟を中心に、そして2003年からは病院組織全体が協力し合っ
て「アートプロジェクト」という事業を支援していました。「アートプロジェクト」とは、知る人ぞ知る！市大病院の名物事業。アートといっ
ても絵画や彫刻がたくさん飾ってあるわけではありません。病院だからといってアートセラピーでもありません。「アートプロジェクト」は参加型
の芸術活動。あえていうなら“まちづくり”。パートナーであるプロの芸術家達と一緒に、患者さまやご家族、医療者も事務職員もみんな
楽しんで元気になる病院づくり運動なのです」

<http://gbs.ur-plaza.osaka-cu.ac.jp/art-cafe/author/melano.php> より <山口悦子>